

まほろば秦野通信

令和元年7月24日

タイトル	全国大会に出場決定 消防救助技術関東地区指導会（水上の部）の結果
When (いつ)	7月18日（木曜日）
Where (どこで)	群馬県高崎市浜川町1575番地 高崎市浜川プール
Who (だれが)	消防副士長 <small>かしわざきなおや</small> 柏崎尚也
What (なにを)	消防救助技術関東地区指導会は、陸上の部と水上の部があり、関東地区の各代表職員が消防活動に不可欠な体力、精神力及び技術の安全確実性と所要時間を競い、第48回全国消防救助大会への出場者を選考します。
How (どのように)	基本泳法は、「じゅんか飛び込み」で入水した後、常に顔が水面に出た状態で、基本的な泳法である「ぬき手」と「平泳ぎ」でそれぞれ25メートルずつ泳ぎ、安全確実性と所要時間を評価します。
Why (なぜ)	「基本泳法」に出場し29名中第6位の成績で、第48回全国消防救助技術大会に出場することが決定しました。
過去の実績	前年度までは、陸上の部のみに出場していましたが、今年度から新たな取り組みとして、水上の部（基本泳法）に初出場し全国大会出場を決めました。
今後の取り組み	8月25日に岡山県（岡山市立市民屋内温水プール）で開催される全国大会に向け市内のプールを活用して今後も継続的に訓練を実施し上位入賞を目指します。 【柏崎尚也氏コメント】 秦野消防として水上の部への出場は初の試みでしたが、組織全体のサポートにより全国大会出場を果たすことができました。 これまでの訓練の集大成として、全国大会では自己記録の更新と上位入賞を目指すとともに、今回の訓練で培った体力、精神力及び救助技術を日々の勤務に活かしていきたいと思っております。
問い合わせ	警備第二課救助第二担当 担当：加藤 電話0463（81）3099